

戸籍 に関する証明書等請求書

裏面もご参照ください。

① どなたの戸籍が必要ですか

年 月 日

本籍	昭島市	町	丁目	番 番地
筆頭者氏名 戸籍の最初に名前 が書かれている方	フリガナ		生年 月日	年 月 日

② 必要な証明は何ですか

戸籍	全部事項証明書 (戸籍謄本)	通
	個人事項証明書 (戸籍抄本) ☆	通
除籍	全部事項証明書 (除籍謄本)	通
	個人事項証明書 (除籍抄本) ☆	通
改製原 戸籍	改製原戸籍謄本 (昭和・平成)	通
	改製原戸籍抄本 (昭和・平成) ☆	通
戸籍 附票	全部の証明 (現・改・除)	件
	一部の証明 (現・改・除) ☆	件
身分証明書 (本人・親権者以外は委任状が必要) ☆		枚
独身証明書 (本人以外は委任状が必要) ☆		通
一部事項証明書 ☆		通
受理証明書		通
届書の記載事項証明書		通
その他の証明書 ()		通

必要な方の氏名 (☆印 請求時必ずご記入ください)
(氏名)

(生年月日) 年 月 日
(特に記載を必要とする事項)

戸籍附票で記載を必要とする事項 (○をつけて下さい)
本籍と筆頭者 → のせる ・ のせない
在外選挙人 → のせる ・ のせない
(該当者のみ)

(届書の事項)
出生・婚姻・離婚・死亡・その他
(氏名)

(届出日) 年 月 日

③ 証明を使う方 (請求者) はどなたですか

フリガナ 氏名	電話番号	()
	生年月日	年 月 日
住所	具体的関係	
戸籍記載者との関係	<input type="checkbox"/> 本人 <input type="checkbox"/> 夫 <input type="checkbox"/> 妻 <input type="checkbox"/> 子 <input type="checkbox"/> 父母 <input type="checkbox"/> 孫 <input type="checkbox"/> 祖父母 <input type="checkbox"/> 左記以外の方	

④ 窓口に来た方はどなたですか (③と異なるときにご記入ください。)

フリガナ 氏名	電話番号	()
	生年月日	年 月 日
住所	具体的関係	
③請求者との関係	<input type="checkbox"/> 本人 <input type="checkbox"/> 夫 <input type="checkbox"/> 妻 <input type="checkbox"/> 子 <input type="checkbox"/> 父母 <input type="checkbox"/> 孫 <input type="checkbox"/> 祖父母 <input type="checkbox"/> 左記以外の方	

⑤ 使いみちは何ですか

使いみち	<input type="checkbox"/> 公的年金 <input type="checkbox"/> 企業年金 <input type="checkbox"/> 相続 <input type="checkbox"/> 簡易保険 <input type="checkbox"/> パスポート <input type="checkbox"/> 戸籍届出 (転籍・婚姻・離婚等) <input type="checkbox"/> その他 ()
提出先	<input type="checkbox"/> 日本年金機構 <input type="checkbox"/> 企業年金連合会 <input type="checkbox"/> 郵便局 <input type="checkbox"/> 公的機関 () <input type="checkbox"/> その他 ()
請求理由 (③④で「左記以外の方」を選択した方は必ずご記入ください)	<input type="checkbox"/> 権利行使・義務履行のため <input type="checkbox"/> 国または地方公共団体の機関に提出するため <input type="checkbox"/> その他 具体的な請求理由

() 様の (出生 ・ 婚姻) から (婚姻 ・ 死亡) までの証明書を各 () 通
 () 様の () 事項の記載のある証明書を各 () 通
 () 様と () 様の関係が確認できる証明書を各 () 通

※偽り不正の手段により戸籍謄本抄本等の交付を受けたときは、法律により30万円以下の罰金に処せられます。(戸籍法第133条・住民基本台帳法第47条)

※プライバシーの侵害になるような不当な請求には応じられません。(戸籍法第10条第2項)

住 印 登 異 裏 戸

平成十九年十月六日にコンピュータ化による改製を行なっています。

請求に当たっての注意事項

本人確認資料について

窓口に来た方について、ご本人であることを確認できる書類の提示が必要です。

請求の理由の記載について

- (1) 権利の行使・義務の履行のために請求する場合
権利・義務の発生原因、内容とその権利行使または義務履行のために戸籍の記載事項の確認を必要とする理由を詳細に記載してください。
- (2) 国または地方公共団体の機関に提出する場合
戸籍謄本を提出する国または地方公共団体名を記載してください。
また、その機関へ提出を必要とする理由も記載してください。
- (3) その他の理由で請求する場合
戸籍の記載事項の利用目的、方法とその利用を必要とする理由を記載してください。

資料の提出について

請求書に記載された内容から請求の理由が明らかでない場合には、資料の提供を求めることがあります。

戸籍個人事項証明について

戸籍に記載されている方全員ではなく、一部の方についてのみ証明が必要な場合には、その方の個人事項証明をご利用ください。

戸籍一部事項証明について

戸籍に記載されている事項のうち、一部の事項について証明することで足りる場合には、戸籍一部事項証明をご利用ください。

権限確認書類について

窓口に来た方が、請求者の代理人または使用者である場合には、代理権限または使用者の権限を証明する書類が必要です。

※ご不明な点があれば、窓口でおたずねください。

※こちらには記入しないでください。

[来庁者本人確認票]		□ 代理人・第三者	
確認書類		聴聞確認	
1 点 要	運転免許証()	2 項 目 以 上	父の氏名
	パスポート		母の氏名
	個人番号カード・住基カード(写真付)		配偶者・子等の氏名
	身体障害者手帳等		その他 (生年月日・続柄・出生地等)
	在留カード・特別永住者証明書		確認者()
	その他()	確 認 書 類	
2 点 要	健康保険証	代 理 人 及 び 疎 明 資 料 提 示 の 本 人 確 認	委任状
	後期高齢者医療被保険者証		戸籍謄本
	介護保険者証		登記事項証明書(後見人)
	年金手帳		代表者事項証明書
	印鑑登録証明書		資格者証(弁護士, 司法書士, 行政書士, 土地家屋調査士, 税理士)
	学生証・社員証(各写真付)		補助者証(弁護士, 司法書士, 行政書士, 土地家屋調査士, 税理士)
	その他()		社員証
			金銭貸借関係資料
			その他()

--	--